



平成 22 年 1 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ジパング・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田端 一宏
(JASDAQ・コード2684)
問合せ先 取締役管理本部長 亀田 学
電話 052-310-0711

リラクゼーション関連事業の事業譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおりリラクゼーション関連事業を、旧株式会社ジパング（以下、「旧ジパング」といいます。）取締役山本明美氏（または同氏が支配する会社。以下、「山本氏」といいます。）に事業譲渡を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

当社は、平成 22 年 1 月 1 日を効力発生日とし、旧ジパング（福岡市中央区。平成 20 年 10 月に旧株式会社アスクリンクから旧株式会社ジパングに名称変更）と合併いたしました。同社は、事業の多角化並びに新たな収益源の確保を目指し、金生産事業を営む旧株式会社ジパング（東京都品川区。平成 20 年 9 月末に消滅）を平成 20 年 10 月に吸収合併し、元来の収益源であるリラクゼーション事業の再構築を行って参りました。平成 20 年 10 月の合併以来、不採算店舗の閉鎖および人的資源の集中、経費の削減等により効率的な運営が行える見通が出来つつありますが、単一の事業として健全性を保つまでには至っておりませんでした。

これらの背景のもと、当社と致しましては合併後の新体制において、限られた経営資源を如何に効率的に配分するか並びに合併後の財務基盤の健全性を如何にして早期に実現するのかを重要な経営課題とし、全ての事業に対する検討を進めておりました。

一方、リラクゼーション関連事業の責任者で、同社前身（旧株式会社アスクリンク）の創業者である山本氏より、事業譲渡を受け、経営の自由度を高め、当該事業が本来達成可能な成長の実現を図りたいとの申し出がありましたため、当社としましてもこれに同意いたしました。また、事業譲渡後も相互に友好的な関係を保ち、引き続き協力可能な分野においては協力関係を維持していくことについても合意しています。

今後は、当社の主力事業であるテレビショッピング関連事業と金生産関連事業に経営資源を集中させ、会社全体の業績回復に努めて参る所存でございます。

2. 事業譲渡の概要

事業譲渡に関する日程及び条件等の詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。

3. 今後の見通し

本日開示しております「合併及び決算期変更等による業績予測の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上